



世界に希望を生み出そう

# 大曲中央ロータリークラブ週報

会長 富樫 龍 紀 ◆例会日 水曜日 12:30～  
 幹事 渋谷 智 之 ◆例会場 グランドパレス川端  
 事務所 〒014-0054 大仙市大曲金谷町 16-6 高橋絢子宅  
 ☎090-7068--2560 FAX 0187-62-4144

## 第 1565 回例会 2023 年 7 月 5 日 (水) 12:30～

[ 7 月は母子の健康月間 ]

7 月の記念日 おめでとうございます！

誕生日 伊藤正之会員 7 月 24 日

◎誕生日プレゼントは本日全会員に贈呈致します。

入会記念日 富樫龍紀会長 平成 25 年 7 月 1 日

小池澄夫会員 平成 26 年 7 月 1 日

吉川 社会員 平成 27 年 7 月 1 日

### 例 会

会長点鐘 ロータリーソング ロータリーテーマ 四つのテスト (伊藤)

#### ① 富樫会長より新年度のごあいさつ

2023～2024 年度 RI 会長テーマ「世界に希望を生み出そう」

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー (Gordon R. McInally) 英国スコットランド出身

#### < 協 調 事 項 >

※ローターアクトと協力し、支え合う新しい方法の模索...

ローターアクトはロータリーの全面的パートナーである。

※女兒のエンパワーメント... 世界中の少女が十分な教育を受け健康で自立した生活を送り、その能力を發揮できるように。

※DEI (Diversity 多様性・Equity 公正・Inclusion 包括性) の促進...

多様な人材・アイデアを受け入れ、オープンなロータリーを目指す

※ポリオ根絶... RI は 30 年以上毎年 5,000 万ドル (70 億円) 寄金を拠出 (ビルゲイツ氏はこの 4 年、2 億ドル寄金) 根絶の希望を生み出すために POLIO—END の活動を継続する必要がある。

※行動計画の実践... 持続可能な視点を受け入れる。

※メンタルヘルス... コロナ感染症の影響——ロータリアンは人を助けることで自分も幸せになり、安心な生活を送れる。

### 平和の推進

世界に希望を生み出す重要な方法となるのは、平和に重点的に取り組むことだとマッキナリー氏は述べ、過去 1 年間、ロシア軍による侵攻を受けたウクライナの人びとを支援するためにロータリー会員が行動してきたことに言及しました。ロータリーが人道的支援に力を入れたことで、ウクライナでのロータリー会員数は増えています。しかし、ウクライナだけでなく、イエメン、アフガニスタン、シリアをはじめ世界の多くの地域で平和が実現しない限り、本当の安らぎはないと指摘しました。

「平和とは、希望が根づくための土壌です」とマッキナリー氏。

## ① 富樫会長新年のごあいさつ

### 平和の推進(つづき)

継続の力についても強調し、過去のリーダーの取り組みを継続するよう会員に呼びかけました。自身も、シェカール・メータ 2021—22 年度会長が立ち上げた「女兒のエンパワメント」イニシアチブを継続し、ロータリー全体で多様性、公平さ、インクルージョンを強調し続けていくことを約束しました。また、ポリオ根絶への継続的な取り組みの重要性を物語る最近の一連の出来事にも触れました。過去 1 年間、世界各地でポリオ症例が再発しており、ロータリー会員がポリオ根絶活動をリードすることが今まで以上に重要となっています。

このため、ロータリーが毎年 5,000 万ドル以上を集め、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの 2 倍額の上乗せ資金を確保しなければならないとマッキナリー氏は話しました。現在、ポリオ根絶に寄付している会員は約 12 人に 1 人に過ぎず、毎年寄付しているクラブも 5 分の 1 を下回っています。

マッキナリー氏は、「ポリオのない世界」というロータリーのビジョンを実現するために、クラブの中に新たな緊急感を生み出すよう地区ガバナーエレクトの協力を求めました。「各年度に何をすべきかではなく、それを超えて考えるべき時が来ています。できるだけ早く実現するために必要なあらゆるリソースを、私たちが提供していかなければなりません」

### メンタルヘルスへの取り組み

マッキナリー氏はさらに、新型コロナウイルスの世界的流行によって深刻化しているメンタルヘルスの問題の影響を受けている人たちに、ロータリー会員が希望を与えるべきだと述べました。多くの人が家族を失い、社会的つながりを断たれ、特に若い人たちの教育や育成が妨げられています。その結果、世界でメンタルヘルスの問題に直面する人が増えています。しかし、助けを求めることは弱さの現れであると考えられることが少なくありません。

「真実から目をそむけることはできない」とマッキナリー氏。「助けを求めることは勇氣ある行動です。健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇氣が要ることです」

次年度以降、ロータリーはメンタルヘルスサービスの改善に取り組んでいくとマッキナリー氏は続け、ロータリーは会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるべきだと述べました。「メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ、と」

講演の最後には、継続と革新の理想的なバランスについて述べました。「ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます」

## ② 幹事報告 (代理 高橋)

1, 2023-2024 年度淡路ガバナー就任挨拶

2, 2022-2023 年度ガバナー事務所閉鎖のお知らせ

3, 2023-2024 年度ガバナー事務所開設のお知らせ

4, G事務所より「ガバナー公式訪問の連絡」

日時：9月13日(水) 面談 11:30~12:00

例会 12:30~

会場：グランドパレス川端

同行者：南区ガバナー補佐 小池澄夫様

5, 小池ガバナー補佐の「事前訪問日」は後日決定

6, 「大曲仙北6RC合同会長・幹事引継ぎ会」の案内

7月25日(火) 14:00~ (グランドパレス川端) 会費一人500円

出席者：富樫会長、小池ガバナー補佐、渋谷幹事

7, 2026-2027 年度 ガバナー推薦のお願い

8, 社会福祉法人水交会より樫尾正義理事長就任の挨拶状

9, ロータリー文庫 WEB サイト利用方法

10, ブランドニュース 6月号

11, 大曲中央ロータリークラブ 「年間プログラム」と「7月例会プログラム」(配布)  
(榊田委員長)

12, 「今年度役員・委員一覧」(配布) \*ご確認ください。

13, ロータリーテーマバッジ (配布)、 ロータリーの友 7月号

### 【 今後の行事 】

○ 7/8 (土) 「クラブ活性化セミナー」(サンルーラル大瀧) 13:00~

出席者：富樫会長、小池ガバナー補佐、渋谷幹事

○ 「地区大会」10/21 (土) キャッスルホテル~10/22 (日) ミルハス

### < その他 >

○ 6月分クラブ会計収支報告 (榊田委員長)

○ 2022-2023 年度クラブ会計決算報告・2023-2024 年度クラブ会計予算案 (榊田委員長)

※異議なし、承認

○ 前年度活動報告・反省・感想と今年度活動目標・計画の提出お願い (\*7月末まで)

○ クラブ年会費上期分納入のお願い (\*7月末まで)

### 【 協議 】

○ 創立35周年記念アルバムの制作について

\*会長より提案：思い出の写真を持ち寄り記念アルバムを作ったらどうか。

\*次回以降も協議を継続する。

## ③ 出席状況報告 (小池出席委員長より)

会員数	出席対象会員	出席数	出席率
9	9	8	89%

欠席：佐藤芳雄会員

メイク：渋谷幹事

在宅出席：吉川会員

## ④ ニコニコBOX報告 (本多委員長より) p, 4に掲載

- ④ ニコニコ BOX 報告（本多委員長より） 計 10,000 円  
富樫龍紀委員長より：2023～2024 年度が始まりました。  
今年度も渋谷幹事ともどもよろしくお願い致します。（1 口）  
伊藤正之会員より：①新しい年度が始まります。  
新年度もよろしくお願い致します。  
②先月 4 年ぶりに大曲中学校の同期会が開催され、54 名が集い、楽しい会が出来ました。  
③7 月 24 日、誕生日です。85 歳になります。（3 口）  
榊田玉江会員より：感謝です。ありがとうございます。  
今年度も富樫会長様、渋谷幹事様、宜しく致します。（3 口）  
本多郁子会員より：新年度が始まりました。富樫会長さん、渋谷幹事さん、引き続きご苦労様です。会員の皆様共々宜しく致します。（1 口）  
高橋絢子会員より：富樫会長様、渋谷幹事様、引き続き今年度もご難儀おかけしますがよろしくお願い致します。大曲中央ロータリークラブがつながることをうれしく、お二人に感謝申し上げます。（1 口）  
小池澄夫会員より：中学校の野球大会、大曲仙北第 3 地区決勝戦で長男の孫がピンチヒッターで出場し、ヒットを打ち、1 打点を取りました！  
大曲中学校が優勝し、孫達と一緒に曲中の校歌を久しぶりに歌いました。（1 口）

# 青少年交換プログラム「長期留学生修了式並びに長短期派遣生帰国報告会」

7月9日(日) 13:15~15:00 会場:グランドパレス川端

出席者:2022-2023年度ガバナー 高崎恒夫氏

2023-2024年度ガバナー 淡路 徹亜氏

留学生 ローレン・ダウナム

長期派遣生 青山桐生(大館 RC)、松田光矢(湯沢 RC)

短期派遣生 杉淵晴都(大館南 RC)

## 秋田魁新報 7月12日(水)掲載↓

国際ロータリーへ  
留学生が支援感謝  
大仙市で修了式  
県内ロータリークラブが加  
盟する国際ロータリー第25  
40地区の青少年交換プロ  
グラムによる交換留学生の修  
了式が9日、大仙市のグランド  
パレス川端で開かれた。  
昨年8月から湯沢市でホ  
ムステイし、湯沢高校に約10  
カ月留学した米国ミネソタ  
州のローレン・ダウナムさん  
(19)が「生け花や生まれて初  
めてのスキーなど、貴重な体  
験をすることができました。  
大学で日本語の勉強を頑張り  
ます」と日本語であいさつし  
た。9月から米国の大学に進  
むという。  
また、今月までミネソタ州  
の公立高校に約10カ月留学し

交換留学の修了証を手にし  
るダウナムさん(右端)ら  
た鹿角市の青山桐生さん(19)  
大館国際情報学院高IIと湯  
沢市の松田光矢さん(17)湯  
沢高、台湾・雲林県の公立高  
校へ3~4月に約2週間留学  
した大館市の杉淵晴都さん  
(19)も帰国を報告。それぞれ  
言葉と文化の違いに戸惑った  
経験や、支援への感謝を語っ  
た。  
(佐藤拓)

